

第7章 推進体制の検討

【第3回委員会での指摘事項】

- ・現存する脊振地域の住民団体、住民組織、のリストアップを事務局にお願いしたい。また、脊振町に事務所を置いているNPO法人は、「特定非営利活動法人 森林をつくろう」だけでよいか。あとは様々な任意団体があると思うが、これを機会に、既存の団体をいかに活性化するのが重要である。
- ・団体を新しく立ち上げるのは大変なため、今ある団体をいかに活性化させるか。活性化させるため団体同士を連携させるか、共働の地域づくりの視点が多分必要になる。加えて、大きな組織の支援が必要である。CSO かんざきも努力いただいているし、場合によっては町外のさまざまな支援組織、支援団体との連携も必要となるし、移住者のネットワークであれば、三瀬あたりと連携することもある。さまざまな住民の組織づくりをこれからイメージしていく必要がある。
⇒委員会及び住民WS参加者、各関係団体（活動内容も含む）を抽出。
⇒神崎市まちづくり市民活動団体を抽出
⇒推進体制について、第4回委員会にてご議論いただきたい

【令和2年度及び令和3年度以降の予定】

- ・今年度は、第4回委員会での意見を踏まえ、本計画の基本構想（案）を取りまとめる。
- ・来年度は、当初令和3年2月に実施予定であった、「第4回住民ワークショップ」を開催し、施策の実施体制について協議を行う。そして、検討委員会・住民ワークショップを経て、今回の基本構想（案）を元にブラッシュアップを行う。
- ・検討に際しては、各施策に関連する神埼玉の担当課にも参画いただき、協議していく。
- ・令和3年度末（令和4年3月）までに計画を取りまとめ、再来年度は地域振興計画の推進体制の構築を図る。

4-1 団体の整理

・第考：委員会及び住民WS参加者、各関係団体（活動内容も含む）>

区分	対象者	備考
市民 ・自治会 ・住民組織	脊振町区長会	検討委員会・住民WS
	神埼町区長会	検討委員会
	千代田町区長会	検討委員会
	各区長	※水源地域内・住民WS
	水車の里振興会	住民WS
市民 ・ダム関係	城原川ダム建設対策協議会	検討委員会・住民WS
	城原川ダム仁比山地区委員会	検討委員会・住民WS
活動団体 ・法人 ・任意団体	C S Oかんざき	検討委員会・住民WS
	特定非営利活動法人 森林をつくろう	検討委員会・住民WS
	脊振を愛する会	検討委員会・住民WS
	地域資源研究会 せふりの風	住民WS
	岩政ハッピーサロン	
	神埼市地域おこし協力隊	
関係団体	J A さが神埼地区女性部脊振支部	検討委員会・住民WS
	高取山公園 農産物出荷部会	検討委員会
	神埼市商工会（青年部含む）	検討委員会
	神埼市観光協会	検討委員会
	佐賀東部森林組合	
	社会福祉協議会	
民間事業者	そうめん協同組合	
教育機関 （学識経験者）	佐賀大学	検討委員会
	西九州大学	検討委員会
	脊振育友会	検討委員会
県・国（行政）	国土交通省 佐賀河川事務所	検討委員会
	佐賀県 城原川ダム等対策室	検討委員会
市（行政）	産業建設部ダム対策課	検討委員会

<参考：神崎市まちづくり市民活動団体>

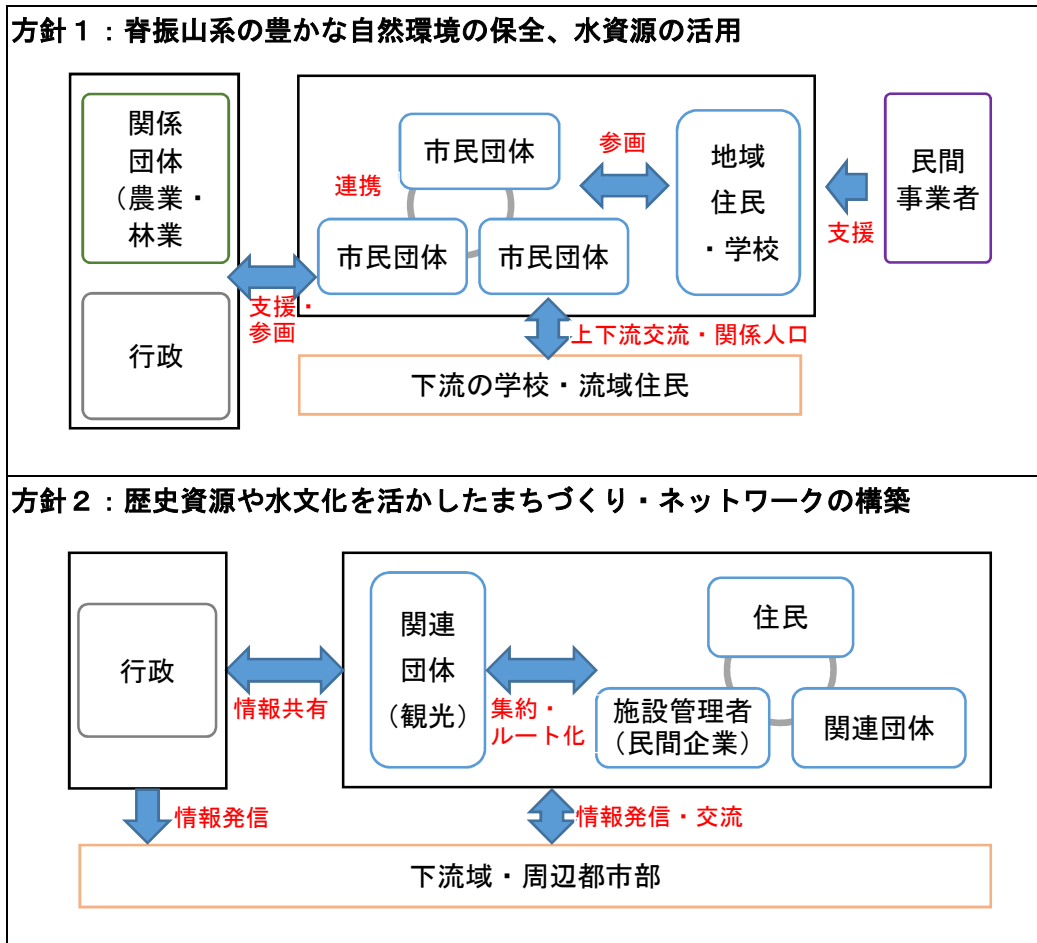
番号	団体名	地区名	番号	団体名	地区名
1	伝道花実行委員会		33	コール脊振	
2	ほのぼの会		34	小津ヶ里自治会	小津ヶ里
3	千代田アザサ保存会		35	駅道り活性化委員会	駅通り
4	元気な原の町子育て協議会	原の町	36	竹の会	
5	尾崎西分消防支援隊	尾崎西分	37	横武自治会	横武
6	郷土と自然に親しむ会		38	寺小屋かんだき	
7	おはなし会ケムケム		39	姉川上分コミュニティ推進委員会	姉川上分
8	クリークの恵みを味わう会		40	神崎市商工会青年部	
9	竹栄会		41	神崎 日本伝統文化の会	
10	神崎「ほ～ほ～ほたるこい」保存会		42	佐賀県民踊神崎支部	
11	むつごろう会		43	志波屋地区	志波屋
12	神崎歩こう会		44	東山わいわいクラブ	東山
13	軽スポーツ普及会		45	子供みこし振興会	
14	祭り広場実行委員会	二丁目	46	花いっぱいせふり	
15	CSO かんだき		47	すぎの子文庫	
16	響きの会		48	神崎市日舞の会	
17	姉川上分伝統芸伝承の会	姉川上分	49	脊振を愛する会	
18	神崎町四丁目自治会	四丁目	50	神崎町がらウンド・ゴルフ協会	
19	石井ヶ里地域再生促進イベント実行委員会	石井ヶ里	51	崎村自治会	崎村
20	神崎市健康増進吹矢クラブ		52	的集落	的
21	岩田公民館まちづくり実行委員会 (自治会)	岩田	53	久保山地区(久保山地域づくり親睦会)	
22	千代田童謡・唱歌の会		54	かんだき神幸食フェスタ実行委員会	
23	鶴田地区ふれあい祭り	鶴田	55	Heart & earth 実行委員会	
24	下直鳥子ども守り隊	下直鳥	56	きばる	
25	菱の里ちよだを活かす会		57	かんだきマーケット	
26	柏原ふれあい交流会	柏原	58	西小津ヶ里町内会	
27	復活ちよだ町フナツリ大会実行委員会		59	家読姉	
28	出来町区自治会	出来町	60	わにっ娘夢倶楽部	
29	犬の目自治会	犬の目	61	原の町自治会	
30	神崎地区日中友好協会		62	みんなのおうち ほわ～っと	
31	子どものための地域公演さが実行委員会		63	わん子の家	
32	神崎市食生活改善推進協議会		64	岩政ハッピーサロン	

4-2 施策別の推進イメージ（体系図）

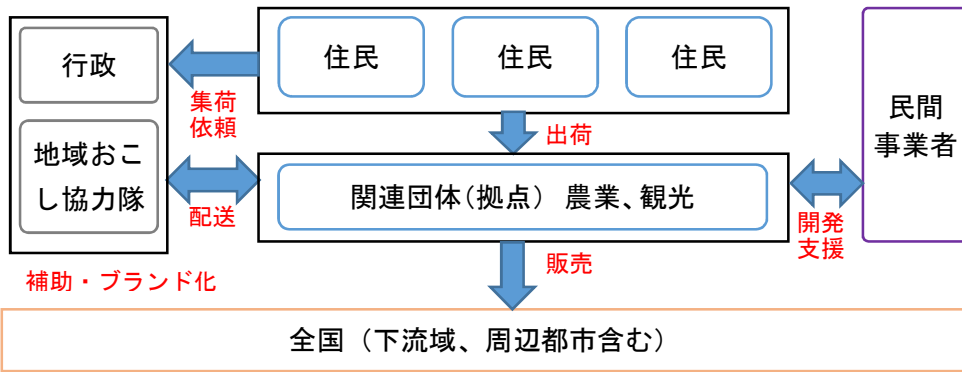
※委員会にて議論。各部会の組織体制、関係者の関わり方について

本計画策定後は、神崎市水源地域振興対策検討委員会は解散することとなるため、それぞれの方針のもとに部会を設置するなど、振興計画の推進体制の整備を図ります。

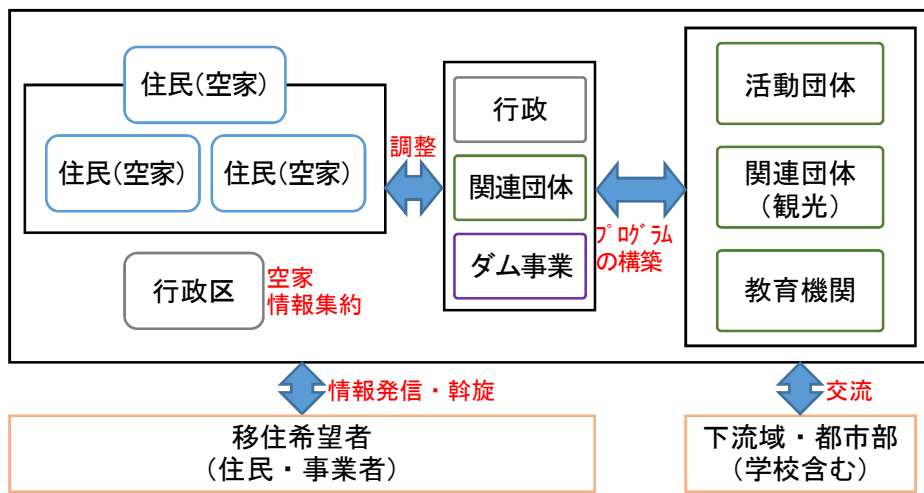
基本方針に基づいて取り組むためには、外部の支援・応援を必要とするため、各部会は関係人口（下流域や市外の方）に係るような仕組みづくりの場として位置付けます。また、水源地域活性化推進協議会（仮称）は地元住民の場、部会は周辺からの支援を受けられる場というイメージで、協議会の役割を可視化します。各部会の組織イメージは以下の通りです。



方針3：農・特産品の魅力創出、新たな魅力の発掘・開発



方針4：まちの働く場づくり、安らげる住環境の整備及び教育環境の支援



方針5：わかりやすい情報発信、世代や地域を超えた上下流交流の促進

